

# Wireless Rapid Fire Controller

## USER GUIDE

### Switch用 ワイヤレス連射コントローラ マクロ機能付き



### 取扱説明書

## RANGELIFE

### 使用上のご注意 ※保護者の方へ：必ずお読みください

- 用途以外の目的では絶対に使用しないでください。用途以外の目的で使用した場合の事故や損失に対し、弊社は一切その責任を負いません。
- 本製品を直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、また暖房器具などの熱源の近くには保管しないでください。
- 本製品に水をかけたり、水のかかる場所に置かないでください。感電や故障の原因となります。
- 付属のUSBケーブルを強く曲げたり引っ張ったりしないでください。
- USBプラグを指や金属で触らないでください。ケガや故障の原因となります。
- 本製品の分解や修理、改造は絶対にしないでください。
- USBケーブルはお子様などが首などに巻きつけて遊ばないように十分注意してください。
- 本製品に物を当てたり、落下させるような強い衝撃を与えないでください。
- 本製品に損傷や変質が生じた場合はご使用を避けてください。

### リチウムイオンバッテリーに関するご注意

- 本製品に内蔵しているリチウムイオンバッテリーは、多くのエネルギーを蓄えることができる電池を搭載しています。通常のご使用においては、安全にお使いいただけるよう、一定の安全性を確保した製品をご提供しておりますが、強い衝撃が加わったり、変形したりすると、電池パックが発熱、発煙、発火するなど、大変危険な状態になります。
- 電池内部の物質の漏液、臭気した時は、直ちに使用を中止し、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
- 電池内部の液体が皮膚など身体の一部や、衣服に触れた場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。皮膚などの身体の一部に障害などを起こす原因となります。
- 電池は消耗品です。充電を繰り返すことで性能が徐々に劣化し、場合によっては電池が膨らむことがあります。十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、電池が膨らんでいる場合は電池の交換時期です。
- 下記の状態のご利用方法および保管方法にならないようご注意ください。電池の性能低下や電池が膨らむ原因にもなります。
  - ・充電しながらのご使用
  - ・高温環境での充電や保管
  - ・満充電状態での保管
  - ・電池残量のない状態での長期間保管
  - ・電池残量が十分な状態での浅い充電の繰り返し
- 十分に充電したバッテリーで使用時間が著しく短くなる場合、またはご利用いただけない場合はバッテリーの寿命となります。
- 長時間使わない場合でも、機能を維持するために、3ヶ月は一度は満充電を行ってください。
- 本製品のバッテリーの充電寿命は約 500 回です。バッテリーの寿命は、保管方法や使用状況、環境により異なります。

### 無線機能に関するご注意

- 本製品は、技術基準適合認証を受けた無線機器を内蔵しています。本製品をご使用する際に、無線用の免許が必要ありません。ただし、ご使用にあたっては以下の点にご注意してお取り扱ってください。
- 本製品は、2.4GHz帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動対識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
  1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止してください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - ・強い磁気、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）。
  - ・金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
  - ・異なる階の部屋同士
- 本製品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本製品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本製品に内蔵している無線機器は、技術基準適合認証を受けていますので、分解・改造した場合、法律で罰せられることがあります。

### PCへの接続方法に関するご注意

- PCと接続後、PCの再起動・各種ソフトの再起動が必要になる場合がございます。またコントローラの認識に、数回のUSBケーブルの抜き差しが必要になる場合がございます。またコントローラを認識するために、数分以上の時間が必要な場合もございます。

### ファームウェアのアップデートについて

- Switch 本体のファームウェアのアップデートにより、コントローラが動作しなくなる場合がございます。弊社のHP からコントローラのファームウェアのアップデートが必要になる場合がございます。
  - ※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。
  - ※今後、ファームウェアのアップデートにより、対応内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

### 取扱説明書

#### 商品概要

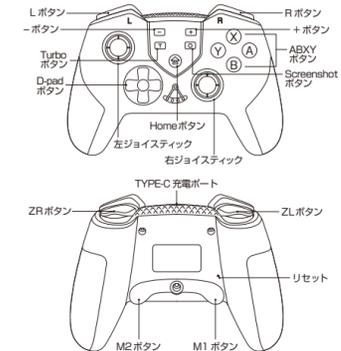
本製品は高性能な設計のコントローラーで、手のひらにフィットし使いやすさは、ゲームの精度を更に向上させます。本製品の対応機種は Switch用、Switch Lite用、Switch有機EL用としてご使用いただけます。

#### 製品パラメータ

|         |            |                  |                 |
|---------|------------|------------------|-----------------|
| 使用電圧    | DC3.6-4.2V | バッテリー容量          | 550mAh          |
| 充電時間    | 2-3h       | 使用時間             | 12-15h          |
| 動作電流    | >30mA      | Bluetooth(S.O)距離 | >8m             |
| 脈動電流    | 90-120mA   | USB 長さ           | 150cm/2.30ft    |
| 充電電流    | >350mA     | サイズ              | 15.5×11.5×6.5cm |
| スタンバイ電流 | 0uA        | 重さ               | 210.6g          |

#### ボタンの説明

本体コントローラーは19個の数字ボタン (UP、DOWN、LEFT、RIGHT、A、X、Y、L1、R1、L2、R2、L3、R3、-、+、TURBO、HOME、SCREENSHOT) とアナログ3Dスティックがついています。



### 初回ペアリングと接続

[ステップ 1]  
本体の電源を入れ、ホームページの画面で「設定」メニューボタンを選択します (①)。次のメニューのオプションに入って「機内モード」を選択します (②)。「機内モード」を「ON」にし (③)、「Bluetooth」を選択して「使う」を選択します (④)。※機内モードを OFF にしていただいても問題ありません。



①

②



③

④

[ステップ 2]  
次にペアリングの設定に移ります。本体ホーム画面で「コントローラー」を選択します。次に「持ちちた / 順番を変える」を選択します。



⑤

⑥

## RANGELIFE

©本製品は、RANGELIFEのオリジナル製品であり、ライセンス商品ではありません。  
©"Nintendo Switch"、"Nintendo Switch Lite" は、任天堂の商標または登録商標です。  
©記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。  
©本製品の仕様や外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。  
©イラストと本製品は、多少と異なる場合があります。

[ステップ 3]  
「ホーム」ボタンを 3〜5 秒間押し、四つの LED ランプ (青色) がゆっくり順番に点滅した後 (⑦)、「ホーム」ボタンを離してペアリングを待ちます。コントローラが本体に接続されると、左の LED ランプが点灯し、ユーザーの番号が表示されます (⑧)。



⑦

⑧

**【本体モード有線接続】**  
本体で PRO コントローラーの有線接続をオンにして、付属のケーブルを差してコントローラーを接続します。そして、任意のボタン (L3/R3 を除く) を押しコントローラーが自動的に本体に接続されます。付属のケーブルを外すと自動的にワイヤレスで本体に接続します。

**【Windows PC】**  
付属の USB ケーブルで PC と接続することでコントローラーの操作が可能ですが、無線接続はできません。また XBOX コントローラーとして認識されます。お使いの PC 環境下においては以下のドライバーをダウンロード・インストールする必要があります。  
※PCの接続・操作におけるサポートは弊社では致しませんのであらかじめご了承ください。

### TURBO機能の設定

●TURBO ボタンと対応するボタンを押して、TURBO 機能を設定できます。Switch 本体を利用する場合、A、B、X、Y、L1、R1、L2、R2 の設定が可能です。

●TURBO の速さを調節します。

連射速度アップ: turbo + 右ジョイスティック上 (以下の順序で連射速度を変更します)  
毎秒 5 回 → 毎秒 12 回 → 毎秒 20 回

連射速度ダウン: turbo + 右ジョイスティック下 (以下の順序で連射速度を変更します)  
毎秒 20 回 → 毎秒 12 回 → 毎秒 5 回

※turbo+ ボタンを押すとすべての連射が解除されます。  
※コントローラーの電源が OFF になった場合や Switch 本体がスリープ状態、もしくは電源 OFF になった場合は、連射設定が自動的に解除されます。

### プログラミング(MACRO)機能

MACRO 機能 (任意の接続方式と任意のモードでプログラミング機能に対応)

#### ・マクロプログラミング機能設定モード 1:

1. M1-2 のいずれかのプログラミングボタンを押したまま、+ ボタンを押すと、チャンネルランプがゆっくり点滅し、プログラミング状態になります。
2. D-pad (上下左右)、ABXY、L/R/ZL/ZR/L3/R3 のようにプログラムされたい動作ボタンを順番に押すと、ボタン入力後にチャンネルランプが数回点滅します。
3. 編集が終わり、プログラミングボタンを押すと、チャンネル表示灯が常に点灯します。(マクロプログラミンググループごとに、16 個のボタンをプログラミングできます。登録のボタンが 16 個を超えると、チャンネルランプはボタン入力をすばやく点滅表示しなくなります。) このプログラミングモードは、ボタンの優先順位と時間を記録することができます。

#### ・マクロプログラミング機能設定モード 2:

1. M1-2 のいずれかのプログラミングボタンを押したまま、- ボタンを押すとチャンネルランプがゆっくり点滅してプログラミング状態になります。
2. D-pad (上下左右)、ABXY、L/R/ZL/ZR/L3/R3 のようにプログラムされたい動作ボタンを押すと、ボタン入力後にチャンネルランプが数回点滅し、ボタンが記録されたことを示します。
3. 編集が終わり、プログラミングボタンを押すと、チャンネル表示灯が常に点灯します。(マクロプログラミンググループごとに、16 個のボタンをプログラミングをプログラミングできます。登録のボタンが 16 個を超えると、チャンネルランプは点滅しなくなります。クリア完了チャンネルランプが点灯します。

#### ・マクロプログラミング機能クリア:

1. M1-2 のいずれかのプログラミングボタンを押したまま、+ ボタン (または - ボタン) を押しチャンネルランプがゆっくり点滅してプログラミング状態になります。
2. プログラミングボタンをもう一度押すと、登録したボタンのプログラミングをクリアできます。クリア完了チャンネルランプが点灯します。

#### ・マクロプログラミング機能で工場出荷時設定に戻せます:

TURBO ボタンと M1、M2 のいずれかのボタンを 5 秒同時に押し、M1、M2 ボタンが工場出荷時の設定に戻ります (デフォルトの A/B/X/Y ボタン機能)。  
**注:** 工場出荷時のプログラミングボタンは最初は無効になっていません (デフォルトの A/B/X/Y ボタン機能)。お客様の方で事前にプログラミングを設定し、プログラミングボタン機能を記憶させておく必要があります。

### 振動機能

4段階の振動強度を調整して、よりリアルにゲームをプレイできます。コントローラーでモーターの振動をオンまたはオフできます。



振動強度は 4 つのレベルがあり、それぞれ 100% 強度、70% 強度、40% 強度、0% 強度の構成となります。

#### ・振動強度設定

tubo+ 左ジョイスティック上 周波数を一段階増やす

tubo+ 左ジョイスティック下 周波数を一段階減らす

#### 故障かな?と思ったらときは

- 無線接続ができない
  - ・コントローラー本体のバッテリー残量を確認してください。
  - ・Switch 本体のバッテリー残量を確認してください。
  - ・「初回ペアリングと接続」を確認してコントローラを Switch 本体に登録してください。
  - ・無線接続の際は、最大 2 分程度かかる場合があります。
  - ・Switch 本体に多く (最大 8 台) の Bluetooth 機器が接続されている場合、接続機器を解除する必要があります。
  - ・設定 → コントローラー と センサー → コントローラー との通信を切る > を選択して Switch 本体の指示に従ってください。
  - ・リセットボタンを押してください。
- コントローラが反応しない
  - ・無線接続の場合は、コントローラ本体のバッテリー残量を確認してください。
  - ・Switch 本体のバッテリー残量を確認してください。
  - ・コントローラが Switch 本体に登録されているか確認してください。
  - ・コントローラがスリープ状態になっている場合は、HOME ボタンを長押ししてください。
  - ・Switch 本体がスリープ状態もしくは電源が OFF の場合は、Switch 本体の電源を ON にしてください。
  - ・ご使用のゲームソフトが Pro コントローラーに対応しているか確認してください。
  - ・リセットボタンを押してください。

- 有線接続ができない
  - ・USB ケーブルがコントローラ及び Switch ドック本体に接続されているか確認してください。
  - ・Switch 本体のバッテリー残量を確認してください。
  - ・「有線での接続方法」を確認してコントローラを Switch 本体に接続してください。
  - ・Switch 本体及び SWITCH Lites 体の USB Type-C 端子には直接接続できません。Type-C 変換コネクタ (別売) を使用してください。

※本製品で Switch 本体の電源を入れたり、Switch 本体のスリープ状態からの復帰は出来ません。

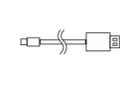
### 注意事項

- 火元の近くで本製品を使用しないでください。
- 本製品を湿気やホコリの多い環境に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や高温での環境の保管は避けてください。
- ガソリンやシンナーなどの化学薬品の使用はしないでください。
- 本製品を衝突させたり、強い衝撃で落下はさせないでください。
- ケーブルの部品を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 分解や修理をしようとしたり、改造などの目的で使用しないでください。
- コントローラーが接続できない場合、ランプが点滅されますのでコントローラーを前述のリセット方法に従ってリセットしてください。
- パッケージの製品画像と実際とは異なる場合がございます。
- 本製品は品種改良のため、予告なく設計や規格の変更をすることがございます。予めご了承ください。

### 梱包内容



コントローラー ×1



USB Type-C ケーブル ×1



取扱説明書 ×1